

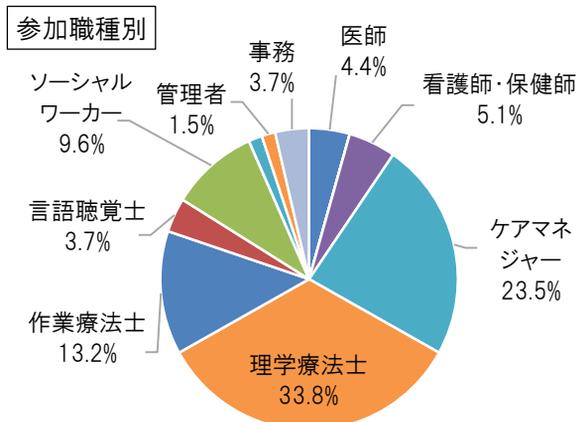
# 「地域包括ケア・地域医療考想とリハビリテーション医療」

2019年5月21日(火) 18:30~20:00 北沢タウンホール

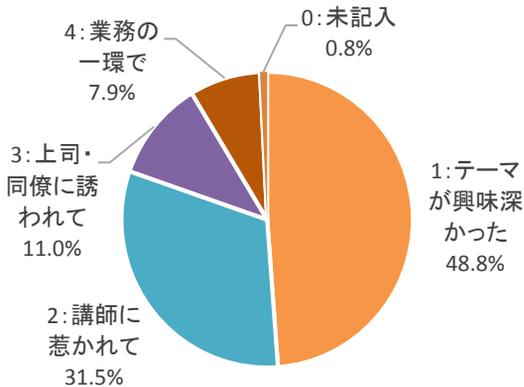
講師：日本福祉大学名誉教授/日本医療経済・政策学研究者 二木 立 氏

## ◆ 参加総数136名

参加職種	人数	割合
医師	6	4.4%
歯科医師	0	0.0%
歯科衛生士	0	0.0%
看護師・保健師	7	5.1%
ケアマネジャー	32	23.5%
理学療法士	46	33.8%
作業療法士	18	13.2%
言語聴覚士	5	3.7%
ソーシャルワーカー	13	9.6%
福祉用具専門相談員	0	0.0%
介護職・ヘルパー	2	1.5%
管理者	2	1.5%
事務	5	3.7%
未記入	0	0.0%
計	136	100.0%



## 参加のきっかけ



## 【感想・自由記載(一部抜粋)】



- ◎ 法律用語、社会情勢含めてわかりやすく、かつこれからの方向性について話をきくことができた
- ◎ 二木先生の本当に歯切れのよい語りで、難しいお話をわかりやすくご説明いただいた。
- ◎ 普段は、現場レベルで仕事をしているため、フカン的視点は大変勉強になった。明日から出来るというより、今後を見据えた事を勉強できた。
- ◎ 福祉・介護の分野では経済の話をする事はタブーのようだったが今回は、この点に関し、鋭いお話で、大変考えさせられた。
- ◎ 地域包括ケアシステムという言葉に、いつまでたってもシステムができないと思っていたが、ネットワークとしてとらえ、「できる範囲で町作りしたら良い」との先生の言葉に納得した。
- ◎ 知っているようで知らない言葉の定義等わかりやすくとても勉強になった。もう少しゆっくりききたかった。
- ◎ お話が上手ではありませんが、時間配分を考えてほしい。
- ◎ 最初の自己紹介に15分を費したことは、とても勿体なかった。内容自体は悪くなかったですが、「リハビリテーション医療」について、もっと見解を聞くことができるとよかった。

## 内容について

